

# 介護体験を



# 聞く会



ホームページ  
<http://www.yanagida-kaigo.co.jp/>

会報第187号

平成29年8月15日発行

発行所…(有)明寿会

住所…川崎区中島1-13-3

電話044-2333-0061

\*定例会は最終土曜日です。

今月は8月26日(土)です。

第187回 介護体験を聞く会

平成29年7月29日  
(土)に開催

議題①幻聴や幻覚で入院治療した後、デイケア室を利用された方の事例と検討。

②デイケア、デイサービス家族相談

③その他介護保険法の動き

出席者(職員)…院長、

柳田、柏倉、杉山、八馬、

佐和田、工藤、三浦、吉

田、板井、山田、漆原

田

出席者(家族)…今野様、柴山様、野々目様、藤田様 永野様

①デイケア室ご利用の方の事例…Nさん(86歳)昭和5年9月11日生まれ。86歳

介護度Ⅱ要介護2週3回

月・水・土利用

出身地は横須賀市。几帳面

面で優しい性格。野球やゴルフ等のテレビを観たり、花作りが

お好きな方です。

主介護者Ⅱ奥様

\* (既往歴)

・高血圧症 ・糖尿病

・緑内障 ・白内障 ・前

立腺肥大

・レビー小体型認知症

(内服薬)

アムロジピン錠2.5mg

g・・・血圧を下げたり、

狭心症を改善する。

タムスロシン塩酸塩カプセル0.2mg・・・前

立腺肥大で尿が出にくいのを改善する。

リスペリドン錠2mg・・・

興奮や不安を抑え、気分

を安定させたり、意欲の

低下を改善する。

ピコスルファートリウム

内容液0.75mg・・・

便通を良くする。

(生い立ち)

神奈川県横須賀市で生

まれ、昭和23年高校卒業

後外資系貿易会社に就

職。昭和33年28歳で

結婚。29歳の時に川崎

区旭町2丁目に転居され

る。昭和35年に長男誕

生、37年に次男が誕生。結婚から次男誕生までの間に転職を数回される。その後、友人と会社を設立されるも倒産となる。



周りを片付けたり、近所のスーパーに買い出しに行ったりされるそうです。奥様がぎっくり腰になった時は、お風呂掃除をしたりしたそうです。又、柳田ケアマネから、朝の会で歌をしつかり唄うように言われ、歌詞カードを拡大コピーされ、胸に忍ばせておられます。

(デイケアでのご様子)

来室し始めた頃は居眠りが多く、開始早々傾眠が見られ、よだれも多く、声をかけると参加され、又寝入ってしまうという状況でした。最近はどうと朝の会で寝る事も全くありません。歌も大きな声で歌われ、馴染みの利用者様と笑顔で会話される事も多くなりました。

歩行…自立されていますが円背、両膝屈曲の姿勢で小刻みにすり足歩行です。

食事…主食、副食共に好き嫌いなく毎食完食されています。

排泄…便秘がちで、デイケアに通い始めた頃は失敗もありましたが、現在は

(ご自宅でのご様子) 1階に次男と長野さんご夫婦2階に長男夫婦。お互い協力し合って永野さんご夫婦を支えています。家では、ラジオを聴いたり庭に夏みかんの木があり、収穫の時期になると700個以上穫れるので、ご近所に配ったりしています。どこに配るかきちんと数を数え、袋に入れてとても几帳面にしておられるそうです。デイケアに来られない日は、散歩をしたり、家の







馴れてきたせいとか排泄の失敗も無くなりました。又、朝と就寝前に服用していたリスペリドン錠を就寝前の一錠に減らした所、傾眠がなくなり、よだれも軽減しました。

〔現在に至るまでの流れ〕  
柳田ケアマネ並大抵の努力では無かったと思います。11月頃に地域包括の方から紹介を受けたのですが、10月頃から凄かったんだと思います。ずーっと動き回り、エアコンに向かって、5億とか最後には何兆とか、私達には考えられないような金額を借りて、取り立てに来るとか。それが初対面でした。地域包括の方からデイサービスやデ

イケアに早く入れて欲しいと言う事でしたが、こういう状態では多分興奮される思ったので、それよりもこの病気が何なのか、入院してきちんと治療して頂くのが大切だというお話をさせて頂きました。

それから病院探しです。お嫁さんもその頃の塀を登ろうとする姿などをスマホでさつえいしたり、早く診てくれる病院を探したり努力してくれた事とラッキーな事が重なり、受診し、MRIですぐに入院された方が良いと言いう事で紹介状を書いて頂き、ハートフルに入院となりました。

#### 〔家族相談会〕

永野さん〓その際はありがとうございました。すっかりお世話になりました。柳田ケアマネ〓いえ、その時は11月でしたが、多分10月の始め位からだったのですよ。大変でしたね。

永野さん〓そうです。凄かったんです。「晩中寝られない、起きてはずっと喋ってるし。」

柳田ケアマネ〓じゃあ、交代で見てたんですかお嫁さんと。そうしないとどこに行くか分からないから。

永野さん〓分からないです。家に居るとうるさいから外に行くの外に行っても聴こえる。

院長〓どこら辺まで徘徊されたんですか。

永野さん〓近くなんですけどね。中瀬なので、土手の方を歩いてたり、家の中で、近くに置いてあったスカーフで、首を絞めようとしてびっくりしたこともありました。

院長〓それは頭の中に何が起きたかというところはノイローゼがある。ひどい状態になると、夜眠れなくなったり。すると、

大脳が異常を起こしておかしなことを言うことがあるんです。

問題はご家族やデイケアが協力して維持していくことが大事なんです。

今回は本人の努力や医師、家族の努力もあり、

良い方向に向かった教訓的な物がありました。薬を飲んで治ったら、そういう事を言わなくなりましたか？

永野さん〓言わなくなりませんでした。

院長〓藤田さんのお母様もこういう状態ですか？

藤田さん〓似ているようで、ちよつと違う所もある。

院長〓やっぱり、自分で喋ったりしてる？

藤田〓喋ったりはしてる。意味は通じないけどね。

院長〓永野さんの体験を活かしていつて下さい。

柳田ケアマネ〓他の人はどうですか？

三浦〓来室され始めた時は居眠りやよだれをさされて、今思うと、あつ、そんな事もあったと思うくらいシヤツキリされて、胸に歌詞カードを入れて

「三浦君、今日も一日お願いしますね」という感じで同じ人とは思えない程です。

良い方向に向かつて本当に良かったと思います。柴山さん〓やっぱり、睡眠は大事なんです。

柳田ケアマネ〓睡眠はす

ごく大事だと思います。体を動かす事、バランスのいい食事。

社会の中で人と喋ること。認知症の療法には大事な事が5つあるんです。

野々目さん〓うちの姉は洗濯が大嫌いですから。昨日洗った、さつき洗ったとしまい込んでしまってます。

偏食もすごくショートに行く時はお皿20個分くらい持たせている。最近はずつと柔らかくなつて、面白いことを言うて笑っている。平塚の姉が来ると、小銭を置いていくのでそれを持って買い物に行き、1時間前後帰ってこず困ることもありますが、娘が探しに行ってくれる。娘や家族の助けでなんとかやれている。

#### 〔グループ運営推進会議〕

現在グループホームでは1名の方が入院されています。腰痛の訴えがあり、MRIで脆弱性骨折という診断。95歳で骨がもろくなつていて、つぶれるように折れているとの診断。今、コルセットを作成してそれを



## ひ孫と一緒にパチリ



装着してリハビリの最中です。早く帰ってきて欲しいとおもいます。

「三々五々館の活用について」

田淵卓球をするとうるすプホームの方が目を輝かせて喜んでいて。ラケットを増やして欲しい。音楽会も盛況で本田先生のファンクラブが出来ているようです。

院長はラケットは用意しておく。ちよくちよく利用して欲しい。

記録者はデイサービス

山田

## 夏の胃と腸について

夏は水分を多く取りやすかったり、暴飲暴食したりして胃腸の機能が低下し、弱ったりしがちである。そのうえに腐敗しやすい環境に食物があり、もしそのよう少し腐敗したようなものを食べると、食後数時間すると胃の不快感がおこる。さらに身体のだるさを感じたり、気分が悪くなったり、夜であれば安眠をさまたげられる。そのうちに嘔気をもよおし、胃の内容物を数回にわたって吐き出すことになり、嘔気だけあつて吐いたりしないときは、濃い塩水を与えたり、のどを指で刺激して胃の内容物を吐かせるのがある。吐かせてしまおうと気持ちよくなつて落ち着いて眠れる。どうしても嘔気が強かったり、嘔気がつづくときは、漢方薬の小半夏加茯苓湯（しょうはんげかぶくりようとう）をのませると落ち着くものである。この漢方は車酔いなどでもよく使われ効果があるものである。

もし嘔気があつてどうしても吐出しない場合は、胃の内容物が腸に移ったものであつて、軽ければ翌日早朝に水様性下痢を起こしてなおるものである。

いずれにしても夏の暴飲暴食は胃の機能を弛緩低下させ、さらに腸へ影響するので気をつけていきましよう。

## 『風鈴市での出来事』

7月19日から7月22日の間、ダイケアでは川崎大師風鈴市に利用者様をお連れして見学していただきました。風鈴の様々な形や音色に興味を示されたり、滅多に見られない金の風鈴やプラチナの風鈴に驚かれたりと、思い思いに楽しまれた様子でした。

そんな中、7月21日



## 家族参加で一緒に昼食

の風鈴市見学において、ご利用者様のKさんが歩いてしまつて途中でうずくまつた。途中までは普段と変わらない様子で歩いていましたが、一緒に歩いていたらスタッフの手を握っていたKさんの手に急に力が込められました。疲れてきたのだらうと判断したスタッフが、車椅子を用意するため一度Kさんを通りかかるところ、その柱付近でKさんはしやがみこんでしまったのです。

その際、近くを通りかかった方や風鈴市の運営の方が声をかけてくださり、Kさんを日陰があつて涼しい風鈴市本部へと案内して頂きました。そこで冷却剤（冷えピタ）と経口補水液を分けて頂き、しばらく休息をとつたKさんは、いつものようにニコニコと笑顔でこちらの呼びかけにこたえてくださいました。

地域の方々の助けがあつたおかげで、咄嗟の出来事にも対応することができました。お世話になつ

た地域の方々に感謝します。ありがとうございます。

ダイケア室 鈴木

## おやつ作り

7月17日のおやつ作り

今回のおやつは小倉トーストを皆さんで作りました。作る工程の確認も含めスタッフで色々話し合いました。パンの切り方にもこだわりの三角に切ってみました。パンを切る。バターを塗り、パンを焼き、あんこを乗せる、ホイップクリームを乗せる。と様々な作業があります。あんこも袋から出し器に移しておく等細かい作業もあります。さて上手く出来るかな・・・？

結果は・・・上手に出来ました。皆さんの協力、団結力に驚きました。スタッフが説明するまでもなく着々と小倉トーストが出来ました。利用者様同士相談し合い、苦手な所は得意な人がカバーしていただきました。「これはこうしたほうがいいよ」「スプーン使ったらやりやすいよ」といろいろ賑やかでした。あんこを乗せていると手



にいたりしませんがそれをペロリと舐め、美味しいとにっこり。料理はみなさん長年の経験で慣れておられました。男性の方もホイップクリームを絞ったり活躍されていていました。おやつは皆さん完食、今回は大成功でした。次回も皆さんと協力しながら色々な物を作ってきたいと思います。

デイサービス 板井

盆踊り、お御輿見学

グループホームでは今年も地域交流の一環として伊勢町の盆踊りと旭町港町のお御輿を見学をしました。

8月5日の夕方には伊勢町公園で盆踊りがあり利用者さんと行ってきました。当日は少し暑かったですが、盆踊りをするには良い気候でした。グループホームから伊勢町公園までは伊勢町の商店街を通って行くのですが、盆踊りということもあり、いくつか出店や屋台が出ていて近所の子供たちも集まり、公園に着く前からお祭りの雰囲気は漂っ

ていました。公園に近くと賑やかな音楽が聞こえてきて利用者さんも「音楽が聞こえてきたね。もう始まっているのかな」と楽しみな様子で、別の利用者さんは昔盆踊りに行ったことを思い出すね、と笑顔で話してくれました。公園に着きしばらくすると盆踊りが始まりました。大きな櫓と、その前にはいくつも太鼓が並べられ、法被を着た子供たちが一生懸命太鼓を叩いて盆踊りを盛り上げます。利用者さんも盆踊りの輪に加わり、振り付けが分からないながらも前の人の振り付けを見ながら踊り、大変楽しめましたようでした。帰り道では名残惜しそうで「もうちょっと踊りたかったね」と笑いながら話してくれました。

翌日8月6日の朝にはお御輿の見学をしました。毎年大御輿がグループホームの前を通るので、今年もホームの駐輪場に椅子を並べて見学です。利用者さんにお御輿が来るかから見に行きましようと思いを掛けると、「お御輿が

来るならお捨りを用意しなくていいのかしら」と心配される方がいて、用意してあるから大丈夫ですよと言うと、「あら、準備がいいのね」と笑顔になりました。駐輪場に出ると早速お御輿の掛け声が聞こえてきて、すぐにお御輿もやってきました。お御輿がホームの前で止まり、わっしょいわっしょいと声を上げると、掛け声に合わせて手を叩く方や、立ち上がって応援する方もいました。利用者さんから神主さんにお捨りを渡してもらい、利用者さんも深々と頭を下げてお祓いしてもらいました。お御輿の行列が通り過ぎたあともしばらく余韻に浸り、行列の後姿を見送りました。ホームに戻ったあともしばらくお御輿の話して盛り上がり、昔お御輿を担いだことやお祭りに行ったことなどを皆さん思い出しながら話してくれました。地域のお祭りに参加することは利用者さんにとつて昔を懐かしんだり、地域の方や子供たちと触れ合う貴重な場でもあります。

また来年も参加できればと思います。  
グループホーム旭町  
漆原

日本は永世中立国をめぐせ

スイスは時計や金融やマツターホルンなどのアルプス山岳観光で有名であるが、もう一つ知られていないのは、世界有数の軍事力をもつ国であり、徴兵制があり、国民が武装している国である。家庭には軽機関銃があり、侵略にたいしては無抵抗主義ではなく、国が焦土となっても敗北はしない誇りをもった国である。スイス人兵士は中世においては悍猛な闘士として名

高く、尊敬されてきた。今でもスイス人衛兵がパチカン国を守っている。ジュネーブには国連ヨーロッパ本部や国際赤十字社本部、国際労働機関本部などが置かれ、世界賢人会議としてダボスも有名である。

今日の世界と日本を考えると、日本は米国と中国の狭間にある。米国が日本を守るといいつづけるが、その日本人の扱いをみて信じる日本人はいない。必要なことは世界に向かつて永世中立国であることを発言し、国際的貢献をして、世界の平和愛好人士から信用される国づくりをすることである。柳田診療所 院長

**働く仲間募集**

- 地域性 **地の利の或る人**
- 力量 **介護福祉士**
- 行動力 **送迎車運転可能**
- 性格 **読書好き**

基本給二十万円+α  
処遇改善毎月三万三千円プラス  
月8日の休日